KENWOOD

Active Speaker System for iPod

AS-IP300

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用の前に、製品を安全に正しくお使いいただくため、取扱説明書の
「安全上のご注意」、本文をよくお読みのうえ、説明の通りお使いください。
取扱説明書は大切に保管して、必要になったときに繰り返してお読みください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド

Kenwood Corporation

Made for iPod

© B60-5748-08/00 (J)

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

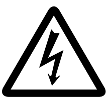


警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

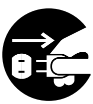
■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



△記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者がディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

この「安全上のご注意」には、当社のオーディオ機器全般についての内容を記載しています。
（説明項目の中には、本文での説明と重複する内容もあります）

⚠警告

異常のときは

異常が起きた場合は AC アダプターを抜き電池を取り出す

内部に水や異物が入ったり、煙が出たり、変な臭いや音がしたりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜き電池を取り出す。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙や、異臭、異音が消えたのを確かめてから修理をご依頼ください。

電源コード・プラグについて

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったり、加熱したり、ステープルや釘などで固定したりしない。
電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしたりしない。コードを敷物などで覆ってしまうと、気付かずに重いものをのせてしまうことがあります。
コードが傷つき、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷ついたら（芯線の露出、断線など）販売店または当社サービス窓口に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着したりして、火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると、感電の原因となります。
電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントの場合には、販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

設置について

AC アダプターの電源プラグは交流 100 ボルトに接続する

指定の電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

風呂、シャワー室では使用しない

風呂、シャワー室など湿度の高いところや、水はねのある場所では使用しない。火災・感電の原因となります。

使用について

水をかけたりぬらしたりしない

火災・感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

雷が鳴り始めたら AC アダプターには触れない

感電の原因となります。

お手入れ

電源プラグを定期的に清掃する

電源プラグにほこりなどが付着していると、湿気等により絶縁が悪くなり、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、乾いた布で取り除いてください。

⚠注意

異常のときは

落としたら AC アダプターを抜き電池を取り出す
AC アダプターや機器を落としたり、カバーやケースが壊れたりした場合は、電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜き、電池を取り出して、点検、修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

電源コード・プラグについて

ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししない
感電の原因となることがあります。

AC アダプターを熱器具に近づけない
AC アダプターを熱器具（ストーブ、アイロンなど）に近づけない。ケースやコードの被服が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

設置について

布や布団などでおおったりつつんだりしない
AC アダプターは、風通しの悪いところで使用すると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かない
油煙や湿気の当たる調理台や加湿器のそば、湿気やほこりの多い場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。

設置について

温度の高い場所に置かない
窓を閉め切った自動車の中や直射日光があたる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。本体や部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

機器に乗らない
機器に乗ったり、ぶら下がったりしない。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

移動させるときは電源プラグを抜く
移動させるときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、スピーカーコード、その他接続コード類を全てを外す。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

機器の接続は取扱説明書に従う
関連機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。また、接続は指定のコードを使用する。あやまった接続、指定以外のコードの使用、コードの延長をすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

使用について

充電端子や電池端子をショート（短絡）させない
充電端子や電池端子を金属などでショート（短絡）させないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

長期間使用しないときは AC アダプターを抜き電池を取り出す
旅行などで長期間使用しないときは、必ず AC アダプターをコンセントから抜き、電池を取り出しておく。火災の原因となることがあります。

⚠注意

使用について

機器の内部に水や異物を入れない

機器の通風孔、開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしない。感電の原因となることがあります。

電池について

電池の取り扱いに注意する

次のことを、必ず守ってください。

- 極性表示（プラス”＋”とマイナス”－”の向き）に注意し、表示どおりに入れる。
- 指定の電池を使用する。
- 使い切ったときや、長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- 違う種類の電池を混ぜて使用しない。
- 充電池と乾電池を混ぜて使用しない。
- 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れたりしない。
- 常時ACアダプターで使用するときは、電池を取り出しておく。

電池は誤った使い方をすると、破裂、液もりにより、火災、けがや周囲を破損する原因となることがあります。
電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、けがややけどの原因となることがあります。
液がもれた場合は、点検、修理をご依頼ください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

電池は乳幼児の手の届かないところに置く

電池をあやまって飲み込むおそれがあります。ボタン電池など小型の電池は特にご注意ください。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

音量について

はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て、聴力傷害などの原因となることがあります。特にヘッドホンをご使用になるときは注意してください。

耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聴かない

聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンをご使用になるときは注意してください。

お手入れ

お手入れの際は電源プラグを抜き電池を取り出す

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜き電池を取り出す。感電の原因となることがあります。

定期的に内部の点検、清掃をする

３年に１度程度を目安に、機器内部の点検、清掃をお勧めします。販売店、または最寄のケンウッドサービス窓口に費用を含めご相談ください。
内部にほこりのたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。

目次

ステレオ音のエチケット



楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。近くにいる人や、隣り近所への配慮を十分いたしましょう。
特に密集した場所でご使用になる場合は、音量を控え目にするなどして、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

使用上のご注意

設置について

機器を設置するときは、下記のことをお守りください。

- 必ず平らで安定した場所に設置してください。台などの上に設置する場合は、必ず台の強度を確認してください。
- スピーカーの磁気により、テレビやパソコンの画面に色ムラが発生することがあります。テレビやパソコンから少し離して置いてください。
- ラジオ、テレビ、携帯電話の近くで使用すると受信障害の原因となることがありますので、離してお使いください。
- 放熱が十分でないと、内部に熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

・機器の上面に、布をかけたり、放熱を妨げるものを置かないでください。
・機器の各面から、下記に示すスペースを空けてください。
上面10cm以上、背面10cm以上

お手入れのしかた

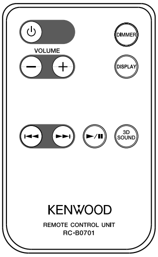
汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは変色の原因になることがありますので、ご使用にならないでください。

接点復活剤について

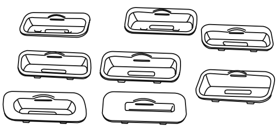
接点復活剤は、故障の原因となることがありますので、ご使用にならないでください。
特にオイルを含んだ接点復活剤は、プラスチック部品を変形させることがあります。

付属品の確認

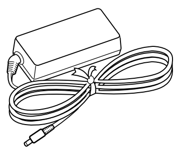
リモコン
(RC-B0701：ホワイト)
(RC-B0701：ブラック)



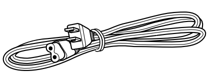
Dockアダプター (8種類)
iPodを接続するときに使用します。（11ページ）



ACアダプター
(AC-060200A)



ACアダプター用
電源コード



リモコンを準備する

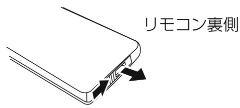
絶縁シートを取り外す

絶縁シートを矢印の方向に引き抜いてください。

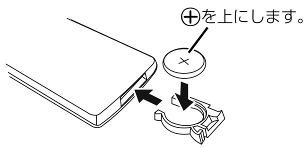


電池を交換するときは

1. ストッパーを横に押しながら、電池ホルダーを引き出します。



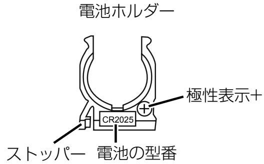
2. 電池ホルダーにリチウムボタン電池を入れて、ホルダーを元に戻します。



MEMO
- 電池ホルダーを引き出すときに、つめを痛めないように注意してください。

電池について

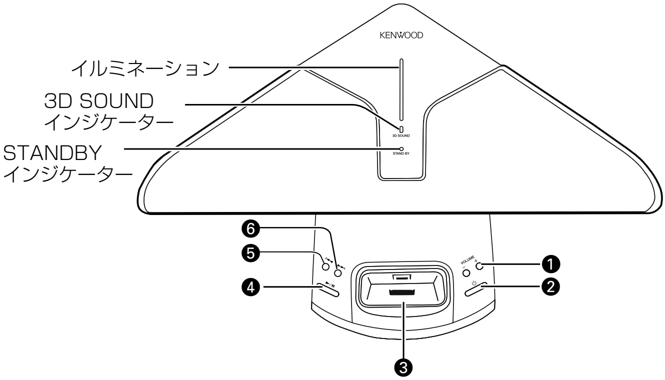
電池を交換する場合は、必ず指定の型番の電池をお使いください。
　使用電池：3Vリチウムボタン電池　**CR2025**

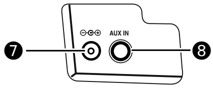


注意
リチウム電池は正しい取り扱いを行わない場合、火災を起こしたり、化学物質で皮膚をおかされることがあります。幼児には触れさせないように十分ご注意ください。また、分解や充電、焼却を行ったり、100度以上の熱を与えないようにしてください。交換の際には、指定の電池のみをご使用ください。異なる電池を使用した場合、火災や爆発の原因となることがあります。

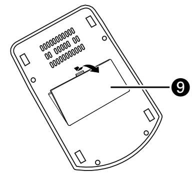
各部の名称とはたらき

本体部





左側面部



底面部

❶ **ボリュームボタン**
- 音量を大きく（＋）/小さく（－）します。ボタンを押し続けると、徐々に音量が変わります。音量を最大または最小に調整するとイルミネーションが点滅します。

❷ **電源[⏻]ボタン**
- 電源のスタンバイ／オンを切り換えます。
- 電源オン時には、スタンバイインジケーターが消灯しイルミネーションが青色に点灯します。本機をスタンバイに切り替えるとスタンバイインジケーターが赤色に点灯します。

❸ **iPod装着部**
- 付属のDockアダプターを使ってiPodを本機に装着します。

❹ **プレイ/ポーズ [▶/❚❚] ボタン**
- 曲を再生/一時停止します。
- ボタンを押し続けるとiPodの電源が切れます。

❺ **|◀◀ ボタン**
- 再生中/一時停止中は、曲の先頭に戻ります。
  先頭で押すと、1つ前の曲に戻ります。
- ボタンを押し続けると、押している間、早戻しされます。

❻ **▶▶| ボタン**
- 再生中/一時停止中は、次の曲に進みます。
- ボタンを押し続けると、押している間、早送りされます。

❼ **DC入力端子（DC6V）**
- ACアダプターを接続します。

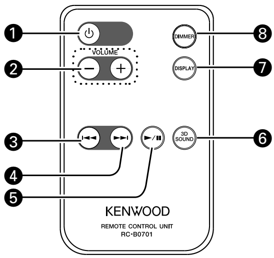
❽ **外部入力端子（AUX IN）**
- ポータブルオーディオプレーヤーなどのステレオ機器を市販のオーディオケーブルで接続します。
- オーディオケーブルを接続するとセレクタは外部入力に切り替わります。

❾ **電池ケース**
- 市販の単3形アルカリ乾電池を4本使用します。

スタンバイ(STANDBY)状態について
本機のスタンバイインジケーターが点灯中は、メモリー保護のため、微弱な通電が行われています。これをスタンバイ状態といいます。またこの状態のとき、リモコンで本機の電源をONにできます。

リモコンを使う

リモコン部



❶ 電源[⏻]ボタン
- 電源のスタンバイ／オンを切り換えます。
- 電源オン時には、本体のスタンバイインジケーターが消灯しイルミネーションが青色に点灯します。本機をスタンバイに切り替えるとスタンバイインジケーターが赤色に点灯します。

❷ ボリュームボタン
- 音量を大きく（＋）/小さく（ー）します。ボタンを押し続けると、徐々に音量が変わります。音量を最大または最小に調整するとイルミネーションが点滅します。

❸ I◀◀ ボタン
- 再生中/一時停止中は、曲の先頭に戻ります。
  先頭で押すと1つ前の曲に戻ります。
- ボタンを押し続けると、押している間、早戻しされます。

❹ ▶▶I ボタン
- 再生中/一時停止中は、次の曲に進みます。
- ボタンを押し続けると、押している間、早送りされます。

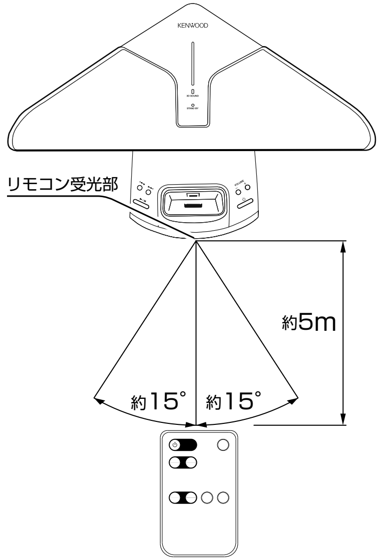
❺ プレイ/ポーズ [▶/II] ボタン
- 曲を再生/一時停止します。
- ボタンを押し続けるとiPodの電源が切れます。

❻ 3D SOUNDボタン
- 3Dサウンド（臨場感のある音場再生）をオン/オフします。
- 3D SOUNDオン時には、本体の3D SOUNDインジケーターが橙色に点灯します。

❼ DISPLAYボタン
- iPodの表示部のバックライトが約30秒間点灯します。

❽ DIMMERボタン（ACアダプター使用時のみ）
- 電源オン時に本体のイルミネーション、インジケーターの明るさをボタンを押すごとに2段階で切り替えます。

リモコンにはあらかじめ電池が装着されています。
ご使用の前にリモコンの絶縁シートを取り外してください。(7ページ)

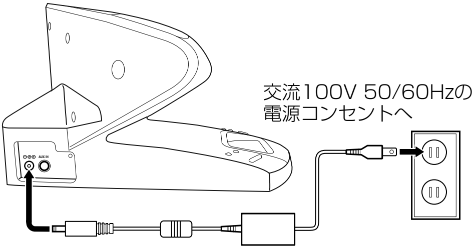


- 本体の電源プラグをコンセントに差し込み、リモコンの電源[⏻]ボタンを押すと、電源がオンになります。電源がオンになったら、操作したいキーを押します。リモコンは本体のリモコン受光部に向けて使用してください。

- リモコン受光部に直射日光や高周波点灯（インバーター方式等）の蛍光灯の光が当ると、正しく動作しないことがあります。このような場合、誤動作を避けるために設置場所を変えてください。

ACアダプターを接続する

本体にACアダプター（付属品）を接続します。



警告

本機には指定のACアダプター「AC-060200A」をご使用ください。
指定以外のACアダプターを使用すると火災・感電の原因となります。

注意

機器は電源コンセントに容易に手が届く位置に設置し、異常が起きた場合すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、電源スイッチを切っただけでは機器は電源から完全に遮断されません。完全に遮断するには、電源プラグを抜いてください。

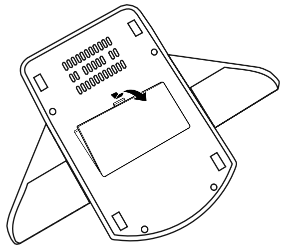
MEMO

- 接続が終了するまで、電源コードのプラグをコンセントに差し込まないでください。接続したコード、ケーブル類を抜くときは、事前に必ず電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜いてください。

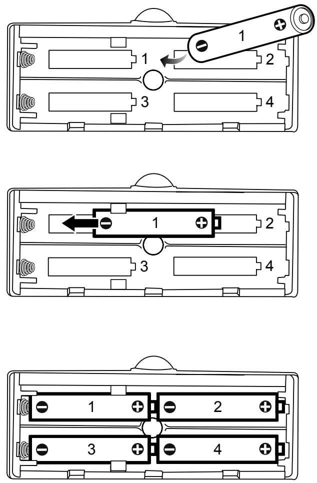
電池を入れる

市販の単3形アルカリ乾電池(LR6)を使用すると、本機を電源コンセントのない場所でも使用できます。あらかじめACアダプターを外しておきます。

1. 本体底面部の電池カバーを外します。



2. 単3形アルカリ乾電池(LR6: 4本)を極性⊕⊖に注意して電池ケースに入れます。



3. 電池カバーを閉じます。

MEMO

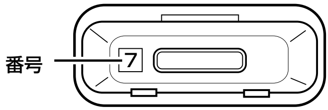
- 乾電池を外す場合は逆の順番で取り外します。
- 乾電池を使用する場合は、アルカリ乾電池をご使用ください。マンガン乾電池や充電式電池などでは正常に動作しないことがあります。
- 電池を交換するときは、一度に4本とも交換してください。
- ACアダプター使用時は、アルカリ乾電池を本機から取り外してください。
- 長期間使用しないときは、アルカリ乾電池を本機から取り外してください。

Dockアダプターを取り付ける/取り外す

Dockアダプターを選ぶ

本機には8種類のDockアダプターが付属しています。
お使いのiPodに対応したDockアダプターを使用してください。

Dock アダプター裏面



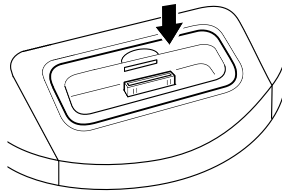
付属Dockアダプター対応機種

番号	名称	容量
3	iPod mini	4GB/6GB
4	iPod 第4世代/ U2 iPod（クイックホイール）	20GB
5	iPod 第4世代（クイックホイール）	40GB
6	iPod photo/ カラー U2 iPod	20GB/30GB
6	iPod 第4世代（カラーディスプレイ）	20GB
7	iPod 第4世代（カラーディスプレイ）	60GB
7	iPod photo	40GB/60GB
8	iPod nano 第1世代	1GB/2GB/4GB
9	iPod video (iPod 第5世代)/ U2 iPod video	30GB
9	iPod classic	80GB
10	iPod video (iPod 第5世代)	60GB/80GB
10	iPod classic	160GB

MEMO
- 第2/3世代のiPod nanoは、iPodに付属のDockアダプターをご使用ください。

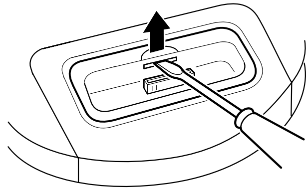
Dockアダプターを取り付ける

Dockアダプターのスリッドがある側を奥にして、カチッと音がするまで押し込んでください。



Dockアダプターを取り外す

Dockアダプターのスリッドに、マイナスドライバーなどを差し込んで上に取り外します。



接続できるiPodについて

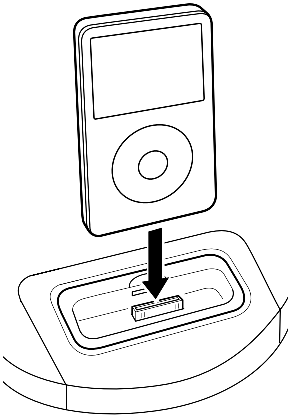
名称	ソフトウェアバージョン
iPod mimi	Ver.1.4.1以上
iPod 第4世代（クイックホイール）	Ver.3.0.2以上
iPod 第4世代（カラーディスプレイ）	Ver.1.0.0以上
iPod video (iPod 第5世代)	Ver.1.2.1以上
iPod photo	Ver.1.0.0以上
iPod nano 第1世代	Ver.1.3.1以上
iPod nano 第2世代	Ver.1.1.3以上
iPod nano 第3世代	Ver.1.0.3以上
iPod classic	Ver.1.0.3以上

MEMO
- お使いのiPodのソフトウェアが、上記バージョン以外の場合は、最新のバージョンにアップデートしてください。最新のiPodソフトウェアのアップデータは、アップル社のサイトからダウンロードできます。
- iPodにカバーやケースなどのアクセサリーを付けたまま本機に取り付けることはできません。必ず取り外してください。

iPodの曲を聞く

iPodを取り付ける

1. 電源[⏻]ボタンを押して電源を入れます。
2. iPodを取り付けます。
   iPodを取り付ける前に、iPodの付属品などはすべて取り外してください。



3. プレイ/ポーズ [▶/II] ボタンを押します。
4. 音量を調節します。

iPodを取り外す

1. プレイ/ポーズ [▶/II] ボタンを押し続けて、iPodの電源を切ります。
2. 電源[⏻]ボタンを押してスタンバイ状態にします。
3. iPodを取り外します。

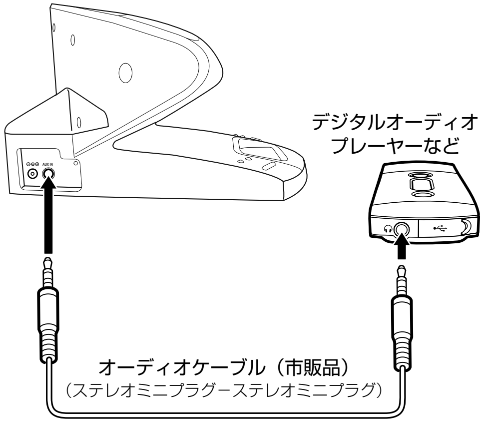
MEMO

- 選曲や早送りなどの操作は、「各部の名称とはたらき」をご覧ください。(8ページ)
- 再生中はiPodを外さないでください。故障の原因となります。
- Dockアダプターを取り付けないで本機にiPodを接続すると、コネクタ部が劣化、破損するおそれがあります。必ずDockアダプターをご使用ください。
- iPodの抜き差しは、まっすぐ、ていねいに行ってください。
- 外部入力端子にオーディオ機器を接続するとiPodの音は、再生できません。外部機器接続コードを外してください。
- ACアダプターを使用しているときに、iPodを取り付けるとiPodの充電をすることができます。

外部機器を聞く

オーディオ機器を接続する

ポータブルプレーヤーなどのオーディオ機器をオーディオケーブル（市販品）でAUX IN端子に接続します。



1. 電源[⏻]ボタンを押して電源を入れます。
2. オーディオ機器を再生します。
3. 音量を調節します。

MEMO

- 接続時には、本機とオーディオ機器の電源をオフにしておいてください。
- 外部入力端子にオーディオ機器を接続するとセレクタは外部入力に切り替わります。
- 外部入力端子にオーディオ機器を接続するとiPodの音は、再生できません。外部機器接続コードを外してください。

故障かな？と思ったら

電源が入らない、操作できないなど故障と思われるような症状が発生した際には、サービスに依頼する前に、症状にあわせて一度チェックしてみてください。

症状	原因/対応
電源が入らない。	スタンバイモードになっている。 電源を入れてください。（8ページ）
	電池が消耗している。 新しい電池に4本とも交換してください。（10ページ）
	電池の入れる向きを間違えている。 正しい向きに入れなおしてください。（10ページ）
	ACアダプターが正しく接続されていない。 接続しなおしてください。（10ページ）
iPodがしっかりはまらない。	使用するDockアダプターを間違えている。 正しいDockアダプターを使用しているか確認してください。（11ページ） またiPodと本機のコネクタ部分に異常が無いか確認して、接続しなおしてください。
iPodの音が出ない。	iPodが再生していない。 プレイボタンを押してiPodを再生してください。（8ページ）
	外部入力端子(AUX IN)に外部機器が接続されている。 外部機器接続コードを外してください。（12ページ）
	音量が下がっている。 音量を上げてください。（8ページ）
	iPodが正しく接続されていない。 iPodを本機から取り外し、接続しなおしてください。（12ページ）
音がひずむ	電池が消耗している。 新しい電池に4本とも交換してください。（10ページ）
iPodが充電できない	iPodが正しく接続されていない。 iPodを本機から取り外し、接続しなおしてください。（12ページ）
	電池を使用している。 ACアダプターを接続してください。（10ページ）
リモコンで操作できない。	電池が消耗している。 新しい電池に交換してください。（7ページ）
	リモコン操作範囲を越えている。 リモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作範囲内で操作してください。（9ページ）
イルミネーション/インジケーターが点滅する。	電池が消耗している。 新しい電池に交換してください。（7ページ）

定格

実用最大出力
：1.9 W + 1.9 W

入力端子 (レベル / インピーダンス)
：AUX IN (550mV/ 47kΩ)

連続再生時間（アルカリ乾電池使用時）
：約8時間*1

電源
：DC 6V（ACアダプター : AC100V 50/60Hz)
：単3形アルカリ乾電池（4本)

定格消費電力（電気用品安全法に基づく表示）
：3.8 W

待機時消費電力
：0.4 W以下

最大外形寸法（幅×高さ×奥行）
：380×157×221 mm

質量（重量）
：1.2 kg

*1 出力 : 76mW+76mW / 3D SOUND : OFF時
（連続再生時間は参考値であり、保証する値ではありません。）

これらの定格およびデザインは、技術開発に伴い予告なく変更することがあります。

ケンウッド全国サービス網　(2007年12月現在)

修理などアフターサービスについてのお申し込みは、お買い上げの販売店または最寄りのケンウッドサービスセンターにお申しつけください。
(各サービスセンターの名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください)

北海道

札幌サービスセンター　☎ (011) 743-7740
〒 007-0834　札幌市東区北 34 条東 14-1-23

東北

仙台サービスセンター　☎ (022) 284-1171
〒 984-0042　仙台市若林区大和町 5-32-12（サンライズ大和）

関東・信越

さいたまサービスセンター　☎ (048) 647-6818
〒 330-0801　さいたま市大宮区土手町 1-2（JA 共済埼玉ビル 1F）

千葉サービスセンター　☎ (04) 7163-1441
〒 277-0081　柏市富里 1-2-1

横浜サービスセンター　☎ (045) 939-6242
〒 226-8525　横浜市緑区白山 1-16-2

新潟サービスセンター　☎ (025) 287-7736
〒 950-0923　新潟市姥ケ山 1-5-37

目黒サービスセンター *[1]　☎ (03) 3477-5411
〒 153-0042　目黒区青葉台 3-17-9

*[1] 修理持込専用窓口：電話でのお問合せはカスタマーサポートセンターに転送にて承ります。

中部・甲州

名古屋サービスセンター　☎ (052) 917-2550
〒 462-0861　名古屋市北区辻本通 1-11

静岡サービスセンター　☎ (054) 262-8700
〒 420-0816　静岡市葵区沓谷 5-61-1

金沢サービスセンター　☎ (076) 265-5045
〒 920-0036　金沢市元菊町 21-87

近畿・四国

大阪サービスセンター　☎ (06) 6394-8075
〒 532-0034　大阪市淀川区野中北 2-1-22

高松サービスセンター　☎ (087) 835-2413
〒 760-0068　高松市松島町 3-1

中国

広島サービスセンター　☎ (082) 832-2210
〒 731-0137　広島市安佐南区山本 1-8-23

九州

福岡サービスセンター　☎ (092) 551-9755
〒 815-0035　福岡市南区向野 2-8-18

鹿児島サービスセンター　☎ (099) 251-6347
〒 890-0063　鹿児島市鴨池 2-15-10（パレス鴨池 1F）

沖縄サービスセンター　☎ (098) 874-9010
〒 901-2101　浦添市西原 4-36-17（(株) 物流 2F）

● ケンウッドサービスセンター　営業時間のご案内：
午前 10 時から午後 6 時まで
月曜日～金曜日（土曜、日曜、祝日及び当社休日を除く）

保証とアフターサービス

1. 保証について

●**保証書－** 製品には保証書が添付されております。
保証書は、必ず「**お買い上げ日**」・「**販売店名**」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●**保証期間－** お買い上げの日より **1 年間**です。
電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書の「**無料修理規定**」をご覧ください。

2. 修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または「**ケンウッド全国サービス網**」に記載されている、ケンウッドサービス窓口にお問い合わせください。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、**6 年間**です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 修理を依頼されるときは

「**故障かな？と思ったら**」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電源プラグ、電池を抜いてから、お買い上げの販売店または「**ケンウッド全国サービス網**」に記載されている、ケンウッドサービス窓口にお問い合わせください。
この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
●録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

5. アフターサービスについて

●保証期間中は、保証書の「**無料修理規定**」に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口が修理をさせていただきます。修理に際しましては保証書をご提示ください。
●保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
●出張修理、持込修理のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。
●修理料金の仕組み（有料修理の場合は、次の料金をいただきます。）

① **技術料**： 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
② **部品代**： 修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
③ **出張料**： 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
④ **送料**： 郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

●修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかリモコン、AC アダプターなど付属品も一緒にお持ちください。

6. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

お電話による使いかた・商品に関するご相談

カスタマーサポートセンター

受付時間　月曜日〜金曜日　**9:30 〜 18:00**
土曜日　**9:30 〜 12:00、13:00 〜 17:30**
※日曜、祝日及び当社休日を除く

市内通話料でOK ナビダイヤル®

0570-010-114

※一般電話·公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

- 携帯電話、PHS、IP 電話からは **045-933-5133**
- FAX　**045-933-5553**

ホームページのサポート情報について

製品に関する一般的なご質問などをホームページにて、情報提供しています。ご活用ください。
http://www.kenwood.co.jp/faq/

修理などアフターサービスについて

お買い上げの販売店か、「**ケンウッド全国サービス網**」をご参照のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒 192-8525　東京都八王子市石川町 2967-3